排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

川崎市長 殿

届出者

氏名又は名称及び住所並びに法人 にあつてはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
△排出水の排水系統別の	別紙のとおり。	※審査結果	
汚染状態及び量		※備 考	

- 備考 1 \triangle 印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4と すること。

排出水の排水系統別の汚染状態及び量

							扌	旨定項目	目の別			
業種			汚染状態 水 (mg/L) (m³/		、 (m³/日	量 /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		*		
	その他の)区分	通常	最大	通常	最大	Qco	Q _{ci}	Q _{cj}	通常	最大	
特												
定												
排												
出												
水												
	合	計										
	種類及び	が用途	汚染 (mg/		水 (m³/	量 /目)		ラ 満負荷 (kg/日	· 量) 			
特字			通常	最大	通常	最大	通常	Í	最大			
定排											,	
出												
水以												
外の												
排											/	
出水												
/1,	合	計								/		
その他参考と								•				
他べ参き												
考事と項												

1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。 備考

- 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
- 3 窒素含有量について記載する場合には、 $[Q_{co}]$ を $[Q_{no}]$ と、 $[Q_{ci}]$ を $[Q_{ni}]$ と読み替え、 $[Q_{ci}]$
- $_{\rm j}$ の項には記載しないこと。 りん含有量について記載する場合には、「 $_{\rm Q_{co}}$ 」を「 $_{\rm Q_{po}}$ 」と、「 $_{\rm Q_{ci}}$ 」を「 $_{\rm Q_{pi}}$ 」と読み替え、 $_{\rm Q_{ci}}$ _jの項には記載しないこと。
- 5 ※印の欄には記載しないこと。